

政府開発援助等に関する特別委員会

委員一覧 (30名)

委員長	岸 宏一 (自民)	大沼 みずほ (自民)	西村 まさみ (民主)
理事	木村 義雄 (自民)	島村 大 (自民)	柳澤 光美 (民主)
理事	中西 祐介 (自民)	伊達 忠一 (自民)	平木 大作 (公明)
理事	松山 政司 (自民)	高橋 克法 (自民)	中西 健治 (みん)
理事	石橋 通宏 (民主)	中曽根 弘文 (自民)	松田 公太 (みん)
理事	大野 元裕 (民主)	藤川 政人 (自民)	山田 太郎 (みん)
理事	谷合 正明 (公明)	水落 敏栄 (自民)	辰巳 孝太郎 (共産)
	赤石 清美 (自民)	大久保 勉 (民主)	アントニオ猪木 (維新)
	石井 準一 (自民)	斎藤 嘉隆 (民主)	又市 征治 (社民)
	大家 敏志 (自民)	津田 弥太郎 (民主)	浜田 和幸 (改革)

(25. 10. 15 現在)

(1) 審議概観

第185回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

11月20日、参議院政府開発援助調査に関する件を議題とし、平成25年度政府開発援助調査派遣団の参加議員からの意見表明を踏まえ、援助分野での中国の脅威に対する各訪問国における認識及び中国を始めとする新興国との協力による第三国支援の可能性、青年海外協力隊等に関わる国際協力人材の育成・確保の取組や活動中の支援・帰国後の処遇の在り方、保健・防災等人間の安全保障分野に係るODA予算の充実の必要性、ゴマなど国

際的に付加価値の高い農産物生産を支援するJICAの戦略的プロジェクトの必要性、ガーナにおける離乳期の栄養強化食品事業等の実施による乳幼児・新生児の死亡率の低下状況、ミャンマーにおける少数民族地域の和平や人道支援に対する日本の取組の在り方、途上国で日本企業が活動する際の相手国行政機関に対する関税システムなどのソフト面支援の位置付け、ODAの優先国を最貧国16か国としたフランスの援助政策と援助の主眼を飢餓・貧困に置くべきとの考え方に対する政府及び派遣団の認識等について意見交換を行った。

(2) 委員会経過

○平成25年10月15日(火) (第1回)

○特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成25年11月20日(水) (第2回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○参考人の出席を求めることを決定した。

○参議院政府開発援助調査に関する件について意見の交換を行った。

○平成25年12月6日(金) (第3回)

○政府開発援助等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

○閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。